

2025年農林業センサス結果の概要（概数値）

（要旨）

農林業経営体の減少が続く中、農業経営体では法人経営体が5年前に比べ2.4%増加した。また、1経営体当たりの経営耕地面積は2.4haとなり、0.3ha増加した。

経営耕地面積5ha以上の農業経営体の面積シェアが、6.4ポイント上昇して57.4%となるなど、規模拡大が進展した。

＜調査結果の概要＞

1 農林業経営体

| 単位：経営体 | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 区 分 | 農林業経営体 | 農業経営体 | 林業経営体 |
| 令和2年 | 20,476 | 20,298 | 358 |
| 7 | 15,267 | 15,140 | 306 |
| 増減率(%) | △ 25.4 | △ 25.4 | △ 14.5 |

※ 農業経営と林業経営を合わせて営んでいる経営体があるため、農業経営体数と林業経営体数の合計と農林業経営体数は一致しない。

2 農業経営体

（1）農業経営体数

- ・個人経営体は14,349経営体で5年前に比べ5,169経営体（26.5%）減少
- ・団体経営体は791経営体で11経営体（1.4%）増加
- ・団体経営体のうち法人経営体は757経営体で18経営体（2.4%）増加

（2）経営耕地面積

- ・農業経営体の1経営体当たりの経営耕地面積は2.4haで0.3ha（14.3%）増加

（3）経営耕地面積規模別の経営耕地面積割合

- ・5ha以上の農業経営体の経営耕地面積が全体の57.4%を占め6.4ポイント上昇

注1：「経営体」とは一定規模以上（30a以上等）の経営を行うものです。

注2：この数値は概数値であり、令和8年6月頃に確定値を公表予定です。